様式4

令和5年度 学校運営協議会評価報告書1

鳥取県立日野高等学校

学校長 坪倉 寿樹

評 価 日	令和5年6月14日(水)	
評 価・提 言	学校の所見・改善策	
<p>1 目標設定について 本校の目標として適切である。</p> <p>2 評価項目と目標達成のための取組について 目標を評価するための項目として適切である。</p> <p>3 具体目標について 昨年度実績及び本校生徒の目指す姿として適切である。</p> <p>4 目標達成のための具体方策について 学力では計れない自己有用感、自己肯定感を高めるために、引き続き異年代の方と接する機会を設けていただきたい。 良い授業環境で落ち着いて学んでいる。また、地域との交流も体験も非常に魅力的である。この良さが中学生や保護者に伝わりきれていない。もっとPRできないだろうか。</p> <p>5 その他</p>	<p>○「Weスポーツ」「鏡陵大学」のような特徴ある活動のように本校の学びが日野郡全体で持続的に取り組めるような活動を行っていきたい。</p> <p>○今後も、日野郡でしかできない学びを本校職員、学校運営協議会委員で意見を出し合い各教科で実施し地域と一体となった学びを進めていく。</p> <p>○人前で話をするのが得意ではない生徒が多いが、一人一人が活躍する場面はとて多い。地域の人とつながることにより社会で活躍できる力をつけてもらいたい。</p> <p>○メディアには多く取り上げられているが、中学校長、生徒、保護者へ在校生とその保護者の声が届くような場面を設定していく。</p>	